

里山 BONSAI 「ひこばえタイプ」 お申込書

(公式 WEB サイト : <http://www.urbanseedbank.com/order/>からもお申込みいただけます。)**裏面の「【3】注意事項」を確認の上、以下商品を申込みます。****【1】お申込内容** ※ご記入いただいた個人情報は商品の発送や当該申込にかかるご連絡にのみ使用致します。

1. お申込日 : 平成 年 月 日

2. お申込商品 : 里山 BONSAI 「ひこばえタイプ」 数量 基

3. お申込者情報 : ①氏名[ヨミガナ] : []

②ご住所 : 〒

③日中連絡先 : TEL / 携帯

④メールアドレス :

4. お届け先情報 : ①氏名[ヨミガナ] : []

※お申込者住所と異なる場合は必須。また、お届け先は地域が限定されています。

【お届け可能エリア】

①福島県浜通り南部②茨城県全域③栃木県南部④埼玉県全域⑤千葉県全域⑥東京都全域⑦神奈川県全域

⑧山梨県北部を除く全域⑨静岡県全域⑩愛知県全域⑪岐阜県南部全域⑫三重県中央より北部全域

②ご住所 : 〒

③日中連絡先 : TEL / 携帯

④メールアドレス :

5. お届け希望日 : 平成 年 月 日 (時間帯 : 希望なし 午前中 午後 夜間)

※4週間後以降の日時をご指定ください。

6. メッセージカード : ①贈り先のお名前 :

必要

②メッセージ :

不要

※必要な方は右へも

ご記入ください。

③贈り主のお名前 :

-
7. 里山 BONSAI 日照 日当たりがよい 日照は半日程度 日照は 1~2 時間程度
- 「ひこばえタイプ」 西日が強い 日が当たらない 室内（※完全空調の室内はおすすめできません）
- 設置場所の確認 風通し 風が強い（高層階のベランダなど） 風通しが悪い
-
8. 里山 BONSAI 常緑のものをベースにしてほしい 落葉のものをベースにしてほしい
- 「ひこばえタイプ」 花の咲くものを入れて欲しい その他（ ）
- 植栽のご希望
-

【2】お申込～お支払い～お届けまでの流れ

1. 指定口座へ、代金を【1 週間以内】にお振込ください。振込手数料はお客様のご負担でお願いいたします。

口座名義:株式会社環境ビジネスエージェンシー ヨミガナ:カ) カンキョウビジネスエージェンシー
銀行名:三菱東京 UFJ 支店名: 神田支店(331) 口座種類: 普通 口座番号:0069871

2. ご入金を確認でき次第、製作を開始します。
- 里山 BONSAI「ひこばえタイプ」のお届けまで 4~5 週間程度、宅急便でお届けします。
- ※代金のお振込みが確認できない場合は、「お届け希望日」にお届けできない場合がございます。

【3】注意事項 ※里山 BONSAI「ひこばえタイプ」のお申込みにあたって、必ずお読みください。

1. 里山 BONSAI「ひこばえタイプ」の落葉樹は冬期は葉を落としますが、3~4 月頃新しく芽吹きます。里山 BONSAI「ひこばえタイプ」の草花は、秋~冬にかけて枯れますが、4 月を過ぎると再び芽吹き、夏にかけて成長します。
2. 殺虫剤を極力使わずに栽培した植物ですので、虫がいる場合があります。
3. 植生のかく乱を防ぐため、お届けできるエリアを本州中部太平洋側区域に限定しております。

《お届けできるエリア》

①福島県浜通り南部 ②茨城県全域 ③栃木県南部 ④埼玉県全域 ⑤千葉県全域 ⑥東京都全域 ⑦神奈川県全域
⑧山梨県北部を除く全域 ⑨静岡県全域 ⑩愛知県全域 ⑪岐阜県南部全域 ⑫三重県中央より北部全域

4. 不良品以外のお客様都合によるご返品・ご返金は一切お受けできません。
5. 植物の移植ができない 1 月、2 月を除き、いつでもご注文を承ります。
6. 商品には植物のお手入れ方法を記載したリーフレットを同梱しておりますので必ずご覧ください。
7. 鉢の取り扱いについて：
里山 BONSAI「ひこばえタイプ」に使用している間伐材や端材をそのまま整形しているだけなので、乾燥するとヒビが入ります。器にもたっぷり水とかけてください。

お問い合わせ

都市の緑と、里山をつなぐ。



アーバン・シード・バンク事務局（環境ビジネスエージェンシー内）

〒101-0054 千代田区神田錦町 1-27-4 大手町 I・Tビル 8F

MAIL : mail@urbanseedbank.com

URL : www.urbanseedbank.com

里山BONSAI 「ひこばえタイプ」の育て方

里山 BONSAI は、地域性（本州中部太平洋側地域）在来種の苗木の寄せ植えです。
基本的な手入れ方法は以下をご参考いただき、愛情たっぷりにお手入れをお願い致します。

■設置場所

天然の里山や社寺林の種から育てている苗木なので、基本的には外置きです。

■水遣り

水遣りは、苔が乾いてきたら、ハス口付きのジョウロ等を使ってたっぷりと与えて下さい。

水遣りのポイントは、「土がしっかり乾いてから → あげるときにはたっぷりと」です。

毎日、少しずつ水遣りするよりも、メリハリをつけてあげた方が、植物が元気に育ちます。

特に、新芽の出てくる春～初夏にかけては、植物が水を欲しがると季節です。

葉がしんなりと下を向くようであれば、水の量を増やして下さい。

植物の状態を見ながら、こまめな水遣りを心がけましょう。

■季節毎の注意点

夏：直射日光の強い場所は避け、風通しの良いところに置いて下さい。

冬：置き場所は、夏と同じで OK です。

落葉樹と常緑樹が MIX された寄せ植えですので、落葉樹は秋になると落葉しますが、特に問題はありません。

■病害虫防除

基本的に、病害虫のつきにくい樹種で構成していますが、場所により、アブラムシやハダニなどが発生しやすくなります。
そのため、風通しの良い場所で管理されることをおすすめしています。

もし、害虫が発生してしまったら、葉から水をたっぷりかけて害虫を洗い流して下さい。

それでも駆除しきれない場合は、植物用の生薬エキス等を散布してみてください。

■肥料

もともと、天然の里山に生えている植物ですので、肥料は特に必要ありません。

ただし、狭い鉢の中で育てているため、栄養分が不足することもあります。

「葉の色が悪いかな？艶がない？葉の色が薄くなってきた？」と感じたら、有機質の粒状の肥料(発酵油かす等)を購入し、コケをめくり、土の中にそっと押し込むようにして、施肥を行ってください。

(コケの上に肥料を置いてしまうと、コケが肥料焼けを起こしてしまいますので、ご注意ください。)

■剪定

特に必要としませんが、「葉が繁りすぎたかな？」と感じたら、適宜、剪定していただいても構いません。

自然な雰囲気が増えかわれないよう、重なり合っている枝のどちらかだけを透くようにすると良いでしょう。

初心者の方は、秋～冬の季節に剪定されることをおすすめします。

■器

間伐材や端材をそのまま整形しているだけなので、乾燥するとヒビが入ります。

器にもたっぷり水とかけてください。